

演題 「昨今の日韓関係悪化の遠因としての竹島問題」

戦後最悪といわれる日韓関係。「日本海呼称問題」「慰安婦問題」「徴用工問題」など両国が抱える問題の背景には、韓国の歴史認識問題がある。李承晩ライン宣言から70年近くが経とうとしている中、いまだ竹島の不法占拠を続ける韓国政府。日本は何故、日韓の懸案を解決できないのか。朝鮮半島に対して日本の対処法はあるのだろうか。

今回の「竹島問題を考える講座」では、昨今の日韓関係をよみ解きながら竹島問題について理解を深めます。

講師 下 條 正 男 氏
しも じょう まさ お

拓殖大学国際学部国際学科教授・竹島問題研究会座長

日時 令和元年9月16日〔月・祝〕 午後1時30分～3時
場所 島根県職員会館2階多目的ホール（松江市内中原町52）
主催 島根県総務部総務課
定員 90名（受講料無料）

【講師紹介】

1950年長野県生まれ。國學院大学大学院博士課程修了。1983年韓国三星綜合研修院主任講師、市立仁川大学校客員教授を経て、98年帰国。翌年拓殖大学国際開発研究所教授、2000年同大学国際開発学部アジア太平洋学科教授に就任、現在に至る。第1～4期島根県竹島問題研究会座長。著書に『日韓・歴史克服への道』（展転社）、『竹島は日韓どちらのものか』（文春新書）他。

【お申し込み方法】 ※申込期限 令和元年9月13日（金）、受講無料

下記申込書を「竹島資料室」宛に、郵送またはFAXでお送りください。
電子メールの場合は「第3回竹島問題を考える講座申し込み」と明記の上、名前と電話番号を送信ください。

【交流会の開催】 ※事前申込必要、参加費必要

講座修了後に講師を囲んで交流会を開催します。島根の地酒を楽しみながら交流を深めていただきます。講座を受講される方で、交流会への参加を希望される場合は、講座の申し込みと併せて事前にお申し込みください。

日時会場：講座修了後15:30～17:00（予定） 松江ニューアーバンホテル10階「万景」

会費：3千円（当日、交流会の会場でお支払いください）

定員：30名（申し込み先着順）

【申し込み先・問い合わせ先】

島根県総務部総務課 竹島資料室 〒690-8501 松江市殿町1番地 県庁舎第3分庁舎
[TEL] 0852-22-5669 [FAX] 0852-22-6239 [E-mail] takeshima-shiryo@pref.shimane.lg.jp

キリトリ

令和元年度 第3回「竹島問題を考える講座」申込書			
（ふりがな） 名前		電話番号	
交流会 の参加	する・しない	講座は無料ですが、交流会に参加される場合は、別途参加料3千円が必要です。当日、交流会の会場でお支払いください。 ※左欄に記入のない場合は参加希望なしとして取り扱わせていただきます。	
次回講座案内 （どちらかに○）	不要・要	<送付先> 〒	

提供していただいた個人情報につきましては、考える講座開催のみに利用します。

講座の前に竹島資料室にも、ぜひお立ち寄りください。